

名古屋市介護認定審査会運営要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、名古屋市介護保険条例施行細則（平成12年名古屋市規則第70号、以下「規則」という。）第9条の規定に基づき、名古屋市介護認定審査会（以下「審査会」という。）の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(副会長)

第2条 会長は、介護保険法施行令（平成10年政令第412号）第7条第3項に基づき、同項に規定する会長の職務を代理する委員として副会長2人を指名する。

(部会委員の指名)

第3条 審査部会を構成する委員（以下「部会委員」という。）は、会長がそれぞれの審査部会ごとに指名する。

2 会長は、必要のつど、部会委員を規則第6条第2項の分野委員とし、審査部会の定数の範囲内で他の分野委員を部会委員に指名する。

3 会長は、必要のつど、部会委員をそれまで所属していた審査部会とは別の審査部会に指名することができる。

(案件を取り扱う審査部会の指定)

第4条 審査会が介護保険法（平成9年法律第123号。以下「法」という。）第27条第4項（同法第28条第4項、第29条第2項、第30条第2項及び第31条第2項において準用する場合を含む。）及び第32条第3項（同法第33条第4項、第33条の2第2項及び第34条第2項において準用する場合を含む。）の規定による通知を受けたときは、会長は、速やかに規則第5条第2項に基づき当該通知に係る案件を取り扱う審査部会を指定する。

(部会委員の除斥)

第5条 部会委員は、次の各号に掲げる案件については、その審査判定に関する議決に加わることができない。ただし、会議に出席し、意見を述べることを妨げない。

- (1) 当該部会委員が法第27条第3項の規定により主治の医師として意見書を提出した案件
- (2) 当該部会委員が所属する病院、診療所、介護保険施設又は社会福祉施設に入院又は入所している者に係る案件
- (3) 前2号のほか、当該部会委員と関係のある案件で、当該部会委員が議決に加わることが適当でないと会長が認めた案件

(意見の聴取)

第6条 法第27条第6項（同法第28条第4項、第29条第2項、第30条第2項、第31条第2項及び第32条第5項（同法第33条第4項、第33条の2第2項及び第34条第2項において準用する場合を含む。）において準用する場合を含む。）の規定により、被保険者、その

家族、主治の医師その他の関係者の意見を聴こうとするときは、当該意見を聴こうとする案件を取り扱う審査部会の議決によるものとする。

- 2 前項の意見の聴取は、会長が当該関係者に対し、審査部会の会議への出席による意見の陳述を求め、又は意見書の提出を求めることにより行う。

(介護扶助に係る審査判定)

第7条 規則第5条第1項に規定する介護扶助及び介護支援給付に係る審査判定業務については、被保険者に係る審査判定の例によってこれを行う。

(会議の非公開)

第8条 審査部会の会議は非公開とする。

附 則

- 1 この要綱は、平成11年9月25日から施行する。
- 2 規則第5条第2項の規定にかかわらず、この要綱の施行後最初に招集する審査部会の招集は、会長がこれを行う。

附 則

この要綱は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年4月23日から施行する。